

*fff* 社会福祉法人サンフレンズ



# 報告書

2013 年度安全衛生管理

2014 年 5 月 15 日（木）

【報告者】

専門職リーダー 山田圭之介  
保健師 渡邊 桂子

## 2013 年度の重点課題の取り組み評価

2013 年度は 4 つの重点課題に対し、1 年間かけて継続的に取り組みを行った。

### 1. 腰痛予防対策

#### <背景>

2012 年度の特殊健康診断（2 月実施）において、対象者 90 名のうち 58 名（約 6 割）が腰痛ありと回答しており、さらにそのうちの約 9 割が未治療となっていた。サンフレンズにおける事業の多くは、介護業務を中心としているため、腰痛予防は業務を継続していく上で必要不可欠な対策と考えられ、2013 年度の重点課題とした。

#### <成果>

##### ① 腰痛健康診断の見直し

これまでの腰痛健康診断を見直し、より具体的に腰痛リスクの把握およびフォローを行うことができるよう、産業医に意見を聴取した上で、腰痛問診票の見直しを行った。また、「職場における腰痛予防対策指針」に基づき、腰痛健康診断を年 2 回行うこととした。

##### ② 事後措置、健診後のフォロー

2012 年度までは腰痛健診後のフォローを行っていなかったため、2013 年度からは腰痛リスク対象者に対し、産業医と相談の上、特に仕事に支障が出ている者に対して追加問診を行った。

##### ③ 腰痛予防労働衛生教育インストラクターコースの受講

腰痛予防対策の充実に向けて、法人職員が継続的に普及啓発できるように中央労働災害防止協会が実施している「腰痛予防労働衛生教育インストラクターコース」に介護主任 1 名を派遣し、インストラクター資格を取得している。2014 年度は、インストラクター職員と保健師を中心に、腰痛予防に関する知識・予防体操などの普及啓発を行って行く予定。

### 2. 運転手の健康管理

#### <背景>

数年前にふれあいの家の運転手が送迎中に脳血管疾患で死亡する事故があり、その後、運転手の健康管理目的で、勤務時間数に関わらず年 2 回の健康診断を法人負担で実施していた経緯がある。しかし、2013 年度は健康診断の対象者が見直され、一律週 30 時間以上勤務者（社会保険加入者）のみを定期健康診断の対象としたため、非常勤職員の多い運転手に関して、健康管理が課題として上がっていた。そこで、2013 年度は運転手の健康管理に焦点を当て、「上井草ふれあいの家」をモデルに取り組みを行った。

## &lt;成果&gt;

- ① 保健師による運転手の面談（運転職員の特徴の把握）  
「上井草ふれあいの家」において、保健師が全運転手と面談を実施。運転手の特徴として、年齢層 50 代以上、内服治療中の人が高血圧 5/14 名、糖尿病 2/14 名となっていた。
- ② 健康診断の受診勧奨  
2013 年度から一律週 30 時間以上勤務者のみを定期健康診断の対象としたため、対象外となった職員に対しては、区市町村の実施する健康診断などを受けて頂くこととした。
- ③ 通常業務開始前後の健康管理導入の検討  
「上井草ふれあいの家」では、全運転手に個別ファイルを作成し、各個人の病歴・服薬の有無等を管理者および相談員が確認。また、運転前の血圧測定とアルコールチェックを行い、記録に残すことを義務づけている。血圧に関しては、乗車前の血圧が 160 以上の場合は、管理者または相談員に報告の上、送迎業務を行うか判断を仰ぐように周知。一度だけ血圧が 160 以上となり運転を交代している。

### 3. メンタルヘルスケア

## &lt;背景&gt;

これまでに法人内でメンタル不調者が発生している状況があり、2012 年度には外部相談窓口として EAP（従業員支援プログラム）を提供している専門機関「ヒューマン・フロンティア」へ業務委託を開始している。メンタルヘルス対策は長期的に取り組む必要がある課題のため、2013 年度も継続して取り組みを行っている。

## &lt;成果&gt;

- ① 外部相談窓口（ヒューマン・フロンティア）実績評価

項目	内容
報告期間	2012 年 11 月～2013 年 10 月
利用者数	10 名
年利用率	5% （平均 2.6～2.7%） 平均から比べると、決して低い数字ではない。
利用回数	14 回
相談内訳	「職場」「家庭」「自分」に分類されているが、サンフレンズでは「職場」に関する相談が多かった。
復職支援	現在、1 名の休職者に対して復職支援を行っている。

(参考)

「ヒューマン・フロンティア」全体の相談では「自分」の相談が多く、その主訴として「心身の不調」が多い。だがその中身は6割が「職場」の問題である。はじめに相談を受けた時の主訴でカウントしているため、相談をしていくうちに本当の問題は職場の人間関係ということが多い。また、自分の相談だと相談回数が多くなることがある。  
本人から相談するのはハードルが高い場合は、「ヒューマン・フロンティア」から本人に連絡を取ることも可能。

② 外部相談窓口の周知

職員がメンタル不調に陥る前に、積極的に外部相談窓口「ヒューマン・フロンティア」を活用できるよう、相談窓口の広報・周知を行った。具体的には、2013年8月の給与明細に「ヒューマン・フロンティア」のニュースレターと利用者カードを同封し、周知を行った。

③ ストレスチェックの導入

現在、国の動向として、50人以上の事業所に対してストレスチェック実施の義務づけが検討されている。メンタルヘルスにおいては、自身の気づきを促すことも重要である。そこで、法人においても2014年度にストレスチェックを導入することを決定し、実施に向けてストレスチェックの実施・活用方法、業者の選定等、具体的な検討を開始している。

<未達成項目>

④ メンタルヘルスケア研修

2013年度は、メンタルヘルスケアに関する研修は実施できていない。

⑤ 職場復帰プログラムの作成

2012年度に管理職向けのメンタルヘルス研修を行い、管理職を中心に法人独自の職場復帰プログラムを作成予定であったが、現時点で未着手のままである。現在、「ヒューマン・フロンティア」を活用した復職支援の事例はあるが、法人のプログラムはない。

⑥ 体験カウンセリング

2013年度中に管理・監督職向けに「ヒューマン・フロンティア」の体験カウンセリングを検討していたが、実施には至っていない。

## 4. 喫煙対策

<背景>

以前より、事業所における施設内喫煙が課題となっていたことから、2013年度は重点課題に盛り込み、積極的に課題解決に取り組みを行った。

<成果>

① 喫煙対策取り組み率、100%

2013 年度は、安全衛生委員会設置義務のある 4 事業所のすべてにおいて、喫煙対策を実施している。

## ② 施設内完全禁煙の実施

2013 年度は、喫煙対策の取り組み成果として施設内完全禁煙を確立。「サンフレンズ上井草」においては、杉並区喫煙対策実施施設登録制度へ申請し、全面禁煙施設として無事に登録が完了している。

### <課題>

今後の課題としては、①休憩時間外の喫煙禁止の徹底、②敷地内全面禁煙の検討がある。

## 安全衛生委員会

### <背景>

50 人以上の事業場においては、月に 1 回以上安全衛生委員会を開催することが義務づけられおり、法人では、4 ヶ所の事業所が該当していた。しかし、2012 年度までは「サンフレンズ上井草」を除く事業所において委員会が開催されていなかった。2012 年 5 月に「サンフレンズ訪問介護センター」に労働基準監督署の監査があり、是正勧告を受けている。そこで、2013 年度は法令遵守を徹底し、各事業所で確実に委員会が開催が行えるよう、法人内でのルールづくり、バックアップ体制の構築等の取り組みを行った。

### <成果>

#### ① 安全衛生委員会の開催

2013 年度は法令遵守を徹底し、安全衛生委員会開催が義務づけられている 4 事業所で委員会を開催した。

#### 【各事業所の開催状況】

事業所名	開催曜日	開催時間
サンフレンズ上井草	第 2 金曜日	14 時～15 時
サンフレンズ善福寺	第 3 金曜日	16 時～16 時 30 分
サンフレンズ訪問介護センター 和田ふれあいの家	第 2 金曜日	11 時～12 時
永福ふれあいの家	不定期月 1 回	不定期

② 書式および保管方法の統一

全事業所で使用する書式フォーマットをすべて統一した。具体的には、「安全衛生委員名簿」「安全衛生年間計画」「安全衛生委員会議事録」「職場巡視チェックリスト」の4点。また、書類の保管方法も統一した。

③ 情報の一元管理、ルールづくり

安全衛生管理に関して、法人で情報を一元管理する必要があるため、2013年度からは法人事務局の協力のもと、各事業所の安全衛生委員会議事録等のコピーをすべて法人事務局で一括保管することとし、委員会開催におけるルールの周知・徹底を行った。

## 産業医の職場巡視の開始

### <背景>

産業医には月1回の職場巡視を義務づけられているが、これまで「サンフレンズ上井草」のみの巡視となっており、他3事業所においては巡視がされていない状況であった。

### <成果>

2013年度は産業医契約を見直し、業務内容について産業医と話し合いを行い、さらに月額契約金を増額することにより、他事業所への産業医による職場巡視が可能となった。

#### 【産業医野職場巡視の実施状況】

事業所名	巡回月
サンフレンズ上井草	4.5.6月
永福ふれあいの家	7.8.9月
サンフレンズ訪問介護センター	10.11.12月
サンフレンズ善福寺	1.2.3月

## 各事業所における安全衛生管理の業務成果

2013年度は、4事業所において法人で設定した4つの重点課題以外にも、個別で年間取り組みテーマを設定し、課題解決に向けて取り組みを行っている。

## 【各事業所における業務成果】

事業所名	業務成果
サンフレンズ上井草	<p>喫煙対策：職員が施設の地下1階休憩所で喫煙していたため、タバコの匂いが問題になっていた。2013年度は、原則施設内での喫煙を禁止し、施設外に喫煙場所を指定したことで、施設内完全禁煙を確立。杉並区喫煙対策実施施設登録制度へ申請し、登録施設である証として、全面禁煙ステッカーを玄関へ掲示した。</p> <p>腰痛予防対策：腰痛予防の推進に向けて、現状を把握するために、特別養護老人ホームに所属する介護職員に対して、アンケートの実施による実態把握を行った。</p> <p>運転手の健康管理：全運転手の個別ファイル作成。保健師による個別面談の実施。乗車前の血圧測定、アルコールチェックの義務づけ</p>
サンフレンズ善福寺	<p>喫煙対策：施設内禁煙の決定と完全実施。屋外での喫煙場所についても室内に煙の流れがあり、委員会で再度検討している。</p> <p>腰痛予防対策：入浴介助の見直しを行っている。</p>
サンフレンズ訪問介護センター 和田ふれあいの家	<p>喫煙対策：施設内禁煙の実施。</p> <p>環境整備：自転車置き場の整備、冷房の設定温度の評価、トイレの修繕について検討実施</p>
永福ふれあいの家	<p>環境整備：産業医の巡回時に指摘され環境整備を始めている。</p> <p>腰痛予防対策：朝礼で体操の実施。</p> <p>超勤の減少：職種によって超勤ができる現状と改善に向けての話し合い。</p> <p>喫煙対策：当初は施設内の喫煙スペースで職員も利用者も喫煙していたが、安全衛生委員会で話し合いがなされ、まず職員が完全に外で喫煙することになり、続いて利用者も外で喫煙するようになってきた。</p>

## 2013年度健康診断結果および腰痛健康診断結果

別途、報告書参照。

## 数値で見る安全衛生管理

	2009	2010	2011	2012	2013	備考
労働災害(件)	5	5	6	3	8	
超過勤務(時間/月)* * 常勤職員	10	11.3	11	10.3	7.4	全国平均 28.6 時間/月 介護福祉関連 15.9 時間/月
月平均有給取得日(日)* * 常勤職員	0.8	0.78	0.97	1.03	0.9*	参考：2012 年有休消化率 全国平均 49.3%
健診受診率(%)	-	-	97	98.9	100	
休職者数(人)	6	5	6	6	7	
休職者のうち休職事由がメンタルの者(人)	6	3	5	3	3	
復職せず退職した者(人)	2	1	1	1	1	
退職者数(人) 離職率(%)	10 8.1	6 9.8	15 12.5	15	8	参考：2011 年離職率 全国平均 14.4% 医療・福祉 15.9%

\* 2013.12 月までの集計

## 2013 年度 安全衛生管理およびメンタルヘルス対策

年月	安全衛生管理	メンタルヘルス対策
2013 年 4 月	・産業医の職場巡回全事業所開始 ・衛生管理者連絡会	

年月	安全衛生管理	メンタルヘルス対策
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事・安全衛生ミーティング開始</li> <li>・健康診断対象者と健康診断項目について検討</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・永福ふれあいの家安全衛生委員会開催 *4か所で実施開始</li> <li>・衛生管理者連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレスチェックの導入の検討</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断2(2012年2月実施)の要フォロー者のうち、受診結果未提出者に対して再通知</li> <li>・腰痛健康診断問診票の見直し</li> <li>・腰痛健康診断の検討</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理者連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部相談窓口「ヒューマン・フロントティア」の広報・周知：常勤職員と週30時間以上勤務の非常勤職員の8月給与明細にニュースレターと利用者カードを同封。</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断1の実施</li> <li>・腰痛健康診断問診票の回収</li> </ul>	
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理者連絡会</li> <li>・健康診断1未受診者への受診勧奨</li> <li>・健康診断1個別通知と管理職への説明</li> <li>・腰痛健康診断問診票の結果追加問診</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレスチェックの導入について審議</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常勤職員の健康管理について検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部相談窓口契約更新</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理者連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレスチェック検討メンバー選定</li> </ul>
2014年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰痛健康診断問診票の見直し</li> </ul>	

年月	安全衛生管理	メンタルヘルス対策
2月	<ul style="list-style-type: none"><li>・健康診断2、腰痛健康診断の実施</li><li>・衛生管理者連絡会</li><li>・産業医による超過勤務者の面接指導の実施へ向けて、事業場で定めた基準についての提案</li></ul>	
3月	<ul style="list-style-type: none"><li>・課題の抽出と次年度年間計画の策定</li></ul>	

以上